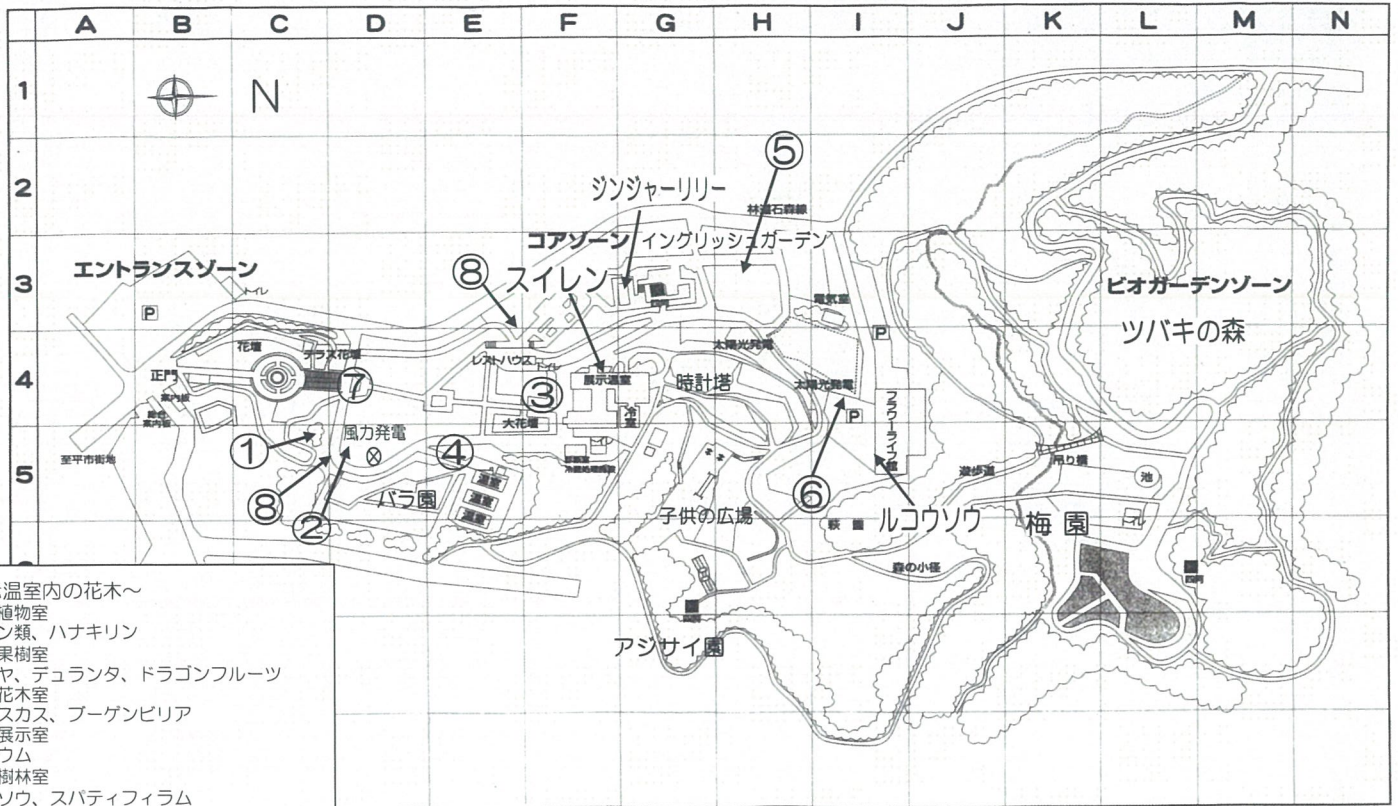


フラワーセンター【8月の花】

2022年度 8月17日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。



- ～展示温室内の花木～
- ・多肉植物室
 - サボテン類、ハナキリン
 - ・熱帯果樹室
 - パパイヤ、テウランタ、ドラゴンフルーツ
 - ・熱帯花木室
 - ハイビスカス、ブーゲンビリア
 - ・鉢物展示室
 - ゼラニウム
 - ・熱帯樹林室
 - コエビソウ、スパティフィラム
 - ・冷室
 - アスクレピアス、ハニーサックル

①ミニひまわり「F1スマイルラッシュ」 (風力発電南側花壇)



キク科 一年草 原産：北アメリカ
露地での直まき栽培で草丈、株張り共に約40cmと、株が丸くコンパクトにまとまる矮性種。花色はオレンジ色に芯が黒褐色で、花弁はしっかりしています。

②コキア (風力発電下)



ヒユ科 一年草 原産：アジア
夏になると茎に小花をびっしりと付けます。花には雄花と雌花があります。花びらはなく、淡緑色の萼があります。夏は爽やかなグリーン色の葉ですが、秋になると真っ赤に紅葉する姿が美しいです。

③ペゴニア (大花壇他)



シュウカイドウ科 多年草(一年草扱い) 原産：熱帯、亜熱帯地域
多年草で中には多肉的な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きペゴニアはペゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがありハート形の花卉が愛らしく人気があります。

④アメリカフヨウ (バラ園の西側通路沿い)



アオイ科 多年草 原産：北アメリカ
花は一日花ですが次々に開花し、花期の間途切れることなく咲き続けます。花の直径は10～30cmで品種により異なりますが、巨大輪品種になると30cmにも達する大きな花で見る人に強烈な印象を残します。花色は赤、ピンク、白、褐色。

⑤セイヨウニンジンボク (イングリッシュガーデン)



シソ科 低木 原産：ヨーロッパ南部、西アジア
掌状の細い葉がチョウセンニンジンに似ていることから「ニンジンボク」、ヨーロッパ原産であることから「セイヨウ」の冠が付いています。花色は基本種の青紫の他、白。花には芳香があり、葉にも香りがあり、開花期も非常に長いのが特徴です。

⑥アサガオ「平安シリーズ」 (フラワーライフ館前駐車場の花壇)



ヒルガオ科 一年草 原産：熱帯～亜熱帯地域
つる性の一年草で、あんどん仕立てやつるを長く伸ばしてカーテンのように仕立てる方法が代表的ですが、つるが伸びない矮性の品種もあります。

⑦ランタナ (正門から大階段を上って正面の花壇)



クマツツラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ
7～11月の高温期に小さな花を多数集めて傘状に咲かせます。花の色が橙から赤というように変化していくので、「七変化」の別名があります。開花期間が長く、丈夫なので、鉢物としてよく流通するほか、花壇などにも利用されます。

⑧サルスベリ (イングリッシュガーデン他)



ミソハギ科 落葉小高木 原産：中国
つるつるとしたその樹皮は、猿が登ろうとしても、滑ってしまいそうなことから、サルスベリという名前がついたとも言われています。また、漢字で書くと「百日紅」なのは、約100日間にわたって、ピンクの花を咲かせるようすが由来だといえます。